

TUTTI

#新年号



DONA NOBIS PACEM VOL8



令和3年元旦の初日の出（ダブルダイヤモンド富士）



明けましておめでとうございます

今年こそは良い年になるよう願っているのですが、年明け早々の緊急事態宣言により、再び練習中止になってしまいってしまい残念です。

しかし、焦っても仕方ありませんので、まずは健康第一に。「感染しない！感染させない！」をモットーに感染防止対策と免疫力アップでこの冬を乗り切りましょう。

また、しばらく集合練習ができない間は自宅での自主練が大切になります。息の練習、母音や子音の練習、音取りの確認やリズム読みなど今できることを少しずつでも継続し、練習再開に備えて歌筋も鍛えておきましょう！

昨春からずっと休団されている団員も含め、いつかまた皆んな揃って口短調を歌える日が必ず来ると信じて希望を持って過ごしましょう！

コロナ禍ですので、2月の総会は例年とは違う方法で考えています。詳しくは後日、須藤委員からの全体メールでお伝えします。

それでは、皆さま、今年もどうぞよろしくお願いたします。





新年明けましておめでとうございます。

と 新年の開幕と同時にコロナ感染者の急増で 年頭から練習が出来なくなってしまいました、

去年は練習再開後少しずつですが発声のペースを取り戻してきましたが、又自粛生活で暫くの間歌えなくなってしまい とても残念なことです、、、

しかし去年とは異なり、何度かのパート練習で何をしたら良いかの方法は伝えてきましたので、時間と意志があれば自習する事は出来ますので 練習再開に備えてペースを保ってください。

そして直接練習場に来られなかった団員の為に毎回機材を運び入れてリモートでのフォローをしてくれた団員、更には練習に参加出来なくともTIVEという家を守るために運営崩れしないように団費をしっかりと納めてくれた数名の団員には、その好意や思慮に大感謝であり、そのことは「団員は皆家族同様だ」という想いの表出であり、TIVEは愛に満ちた素晴らしい人達の集まりなのだ と再認識し、それぞれの出会いに感謝してその美しい心をずっと保ち続けて下さい。その全てが音楽に反映します。

私事で恐縮ですが 1月6日弓道の初射会で、12cmの金的に初矢で的中しました。

28m先の小さな的は狙って中るものでもなく、この幸運を団員の皆さんにもお裾分けをしたい想いでお伝えします。

団員各位健康で心の実り多き1年でありますように！

金井

新年おめでとうございます

今年の抱負は、沢山ありますが、まずは家族皆元気に過ごすことでしょうか。後2か月も経てば寒い冬が終わり花々が咲き始めます。春の芽吹きがコロナに包まれた世界を明るくしてくれると信じ、日々祈っております。

このお正月は、自宅周辺のみで過ごしました。息子の保育園のお友達と公園で遊んだり、凧揚げをしたり、荒川の土手で芝滑りをしたり毎日体を動かしていました。このところ毎日、息子の自転車の（補助輪を外す）練習をしているのですが、冬休み中には乗れなかったもので、これから毎日少しずつ練習する予定です。息子が自転車に乗れるようになることも、今年の小さな抱負です。

私の演奏の仕事は4月から再開の予定です。それまでは、（演奏の仕事に関係なく）新たに練習する曲を選び、自分の歌と向き合う時間を作ることも一つの抱負です。

心配な毎日が続きますが、皆さん、この冬を一緒に乗り越えていきましょう。嵐の後の空が美しいように、きっとこの長いトンネルを抜ければ、今まで見たこともないような情景に出会えるはずです。

今年も、皆様の毎日が音楽の愛で満たされますように。

広瀬 奈緒



TIVEの皆様



大変な年明けになってしまいましたが、今年もどうぞ宜しくお願い致します。

"新しい生活様式"という言葉が少し苦手なのです。
長年続けてきた日課と昨年新しく始めた事を淡々と続けたいと思っています。但し世の中の状況を見捨てるのではなく、柔軟に受け入れる力を持って。

〈全てのものに「仕合わせる」＝「幸せ」である〉被災地福島県三春町の僧侶であり芥川賞作家の玄侑宗久氏が書いておられました。ほんとにそのように過ごせたらと思います。

もうひとつ。

「今日なに楽しかった？」と娘たちが幼い頃寝る前に必ず聞かれました。彼女たちは山ほどある…私はというと1日走り回って終わり！…毎日答えに焦りました。

聞いてくれる2人はとっくにおりませんが…毎日山盛り！答えられるように過ごしたいと思います。

皆さん元気で集まれること、そして安心して練習できる日が早くきますよう心から願っています。

前川 陽子



ソプラノの皆さまの今年の抱負

金子 幸代 少しでも早い時期のコロナ収束につながるように、なおかつ気分よくいられるように自らの行動を上手にコントロールしていきます。小さい積み重ねだけどそれこそ大事！
それから、洗いすぎて荒れた手によく効くクリームをみつきたいです✨

青木真理子 コロナで明け暮れてしまった昨年…。まだまだ難しいかもしれませんが あきらめず h moll への思いを高め、なにがしか積み上げていければ～🎵と思います。

長瀬 靖子 熱き想いではありませんが、無理せずに継続することが良いのかなと思っています。
ここに記載することではありませんが、3月は予定が決まっていないので、欠席になるかもしれません。

浜崎 千鶴 まず、委員の皆様、さまざまな対策ありがとうございます。
年内最後のレッスンに参加できてよかったです！年明けからは多少身動き取りやすくなると思います。新年もよろしく願いいたします。
メリスマの階名読み、次の時には攻略しなければ！

福島 幸子 2021年こそコロナ終息、皆揃っての合唱再開を願っています！

高原 智子 早くTIVEで皆さまと一緒に歌える日が早く来ることを願っています。
人との繋がりを大切に、季節感や食文化、日常のワクワク探しを楽しめたらと思います。

生盛 知子 コロナめ！7日にちゃんと解除しますかね？
今年の抱負！日本中の合唱団員が練習出来るようになれるように。抱負じゃなくて祈りかな！これ。

中野 光子 とにかくコロナ禍から一日も早く脱出したい。

二葉 亜貴 正直今は普通の活動も出来ないし、演奏会の予定も立たないし、団員が入るとも思えないので、割り切ってもうとにかく継続することのみ考えればいいのかと思います。
団を守るためどんな状況になっても休団せず練習にはできる限り出るつもりです。それだけじゃ団は守れないのかもしれないけど。

石川 裕子 合唱団の練習となると参加できないですが、また機会があれば個人レッスンなどでカバーして練習したいとは思っています。

葛西 真理 新年の抱負は一文字で表すと、「待」です。私は来年の年明けに答え合わせをするために書きます 😊

- ①歌をうまくなりたい
毎朝のルーティンに声を出すことを怠らない。と、いたしました。まずはそこから
- ②新型コロナによる新しい生活はまだ続くと思います。感染症は人を介するのだから、遠ざけざるを得ないのは必定。寂しい？戸惑う？のは、まだ感染していないから。です。制限を受け入れはしますが、毎日楽しいことを考えています。たか兄のように歌いたい歌を数えたり、作りたい料理を勉強したり。出来ないことを嘆くより、出きることを増やすほうが、私は得意です。
- ③弓を再開する。これは、欲張りすぎかもしれませんが、50才になったら弓を再開すると決めていたのでちゃんと弓を執って道場に立ちたいと思います。
- ④あしつぼ、デザイン。技術の向上。こんなご時世ですから、人を癒す技術を持っていることに感謝して、誰かの健康のお役に立ちたいです。
- ⑤口短調を歌いたい！家で練習しているともっともっと欲が出ます。皆と声を合わせる日を心待にしています。そして、その気持ちを忘れずにいたいと思います。

東保 一葉 皆さま ご無沙汰しております。東保です。

特に首都圏はコロナで大変な思いをされていると思います。幸い山梨では、細々合唱活動もできております。

この場を借りて…年末に入籍しましたので、皆さまにご報告させて頂きます。田平(タヒラ)となりましたが、とりあえずは東保のままお願いします。

TIVEは現在は休団させて頂き、また東京に行って合唱ができる日が戻ってきたら復活したいと思いますので、どうぞよろしくお願ひします。

皆様コロナに負けず元気にお過ごし下さい！

一葉さん
お幸せに！



Photo by T.Takahara

■ 正月飾りと羽二重餅



アルトの皆さまの今年の抱負

伊藤 佳江 とにかくコロナをよけて元気に過ごしたいです♪

加藤 典子 コロナに負けないように心身の健康を保つこと。去年は気がつくつと憂鬱な顔をしている自分がいたので、今年は常に明るい気持ちでいられるよう心がけたい。
また、コロナ禍においても目標を見失わないよう、来年の演奏会実現に向けての道筋を確実につけていきたい。

清遠 佳澄 悔いが残らないよう、出し惜しみせず挑戦する一年にしたいです。

中右 絢子 このような窮屈な時代ですがたゆまず焦らず普段通りの生活を保ってコツコツ歌い続けていきたいです。心までコロナに負けてしまわないように・・・委員の皆様いつもご苦勞様。感謝です。

中橋 和江 穏やかな日常が戻ることを願っています。

須藤 幸江 コロナ感染状況に注視して可能であれば2022年公演に向けて準備開始しては如何でしょうか？ 本番日程や演奏会場設定に15か月かかる為。2021年4月ころから準備開始を希望。

【今年の抱負】合唱の趣味30年休まず続けて歌ってきました。ご指導の先生や皆様のおかげです。難聴ですが（ベートーヴェンもフジコヘミングも難聴）先生、皆様宜しく願いいたします。

山村 雅子 今年の抱負は、①コロナが落ち着いたらすぐに復帰したい！
②コロナ対応しながらも楽しい音楽の授業作りをすること！（歌×リコーダー×鍵盤ハーモニカ×なので結構厳しい。）③コロナ太りをどうにかしたい。

横山 雅子 昨年を思い返してみると、出来ない事をひたすら数えていたような気がします。入院中の母に会えない、実家に1人残る父の様子を見に行けない、子供達も帰って来ない、合唱の練習に行けない。当然、ネガティブになり、前向きに生活出来ないこともありました。

これは良くない！ 私に与えられていることを考えてみました。

会えなくても、支えてくれる友達がいる。

健康で、3食が食べられ、寝て起きると新しい朝がやって来る。

『しあわせはいつもじぶんのところがきめる』

相田みつをさんの言葉です。

今年はどんな小さな幸せでも、それに気付き、感謝を忘れずに過ごせるよう努力したいと思います。

渡邊 弘子 健康第一、笑顔は健康から。

石塚 博子 今年のモットーは笑門来福😊マスクの下の表情筋の衰え、鈍った身体を鍛え直さなければ。ウン十年ぶりでピアノも習ってみたい。コンサートや観劇のチャンスも逃すまい。

持田 忍 昨年に引き続き、不自由なことが多い練習になると思いますが、自主練習も気を抜かずにやりたいです。
ユルユル気抜けモードまんまだね と言われそうですが、昨年より、趣味の読書も、この機会を使おうと、朗読してます。
まあ難しいこと、はてなマークが飛びっぱなしですが、誰も聞いちゃいないのに、セリフは、気恥ずかしいし、大げさになりすぎず、場面が、浮かぶように、どうしたらいいか、文字通り 暗中模索 です。
よく朗読劇の役者さんも来られるカフェで、忍さんって、周りも楽しくなるように、ハキハキ話すね って、言われたから、ちょっとは成果出てるのかな？
あ、ちなみに自分の好きな本ばかり使ってるから、かなり物騒な、オタク本シリーズになってます。

中川智津子 今年の目標は「あと5キロ痩せる！」去年10キロ痩せられたのでもう少し追い込みます！👊
ありきたりですみません😊
おうたも頑張ります！



Photo by M.Yamamura

■ 多肉植物寄植えによる正月飾り(自作)



テノール・バスの皆さまの今年の抱負

馬岡 利吏 TIVEの練習にひとりも欠けることなく集まれる日まで、その日を信じてがんばりたいと思います。

岡野 良則 コロナ禍の終息を願うばかりです。

奥村 直登 "今年こそTIVEに復活"ですかね。なかなかおぼさまが土曜休み譲ってくれなくて、歌いに行きたいのですが行けません。転職して土曜休みがある会社に移動しようかなとも思っています。緊急事態宣言もありますが、早く歌に行きたいです。

殿村 健朗 宮城県栗原市の混声合唱団をお預かりして12年目。今年は、今の状況では制約もあるのですが団員間の“横の連絡”を今までよりもより良く取れるように努力したいです。例えば、他のところではわかりませんがソプラノとアルトがパートごとで普段からなんとなくかたまってしまう。決して仲が悪いというわけではなく、仲が良いのですが。男性の私にはわからないのですが、そういうものなのかな、なんて思ったりして……。男声は人数も少なくそういうことはありません。一方で、もうそろそろ団長を誰かに替わってもらいたいと感じる今日この頃です。

“抱負”というよりも、今年の予定。私が所属している教会の月刊の会報が50年分創刊号からすべて欠番もなく手元に揃っています。当然かなりの量になります（約5000ページ）。まだ暫くは大丈夫だけれど紙が劣化、変色しないうちに昨年末から少しずつスキャナーで読み取ってデジタル化しています。出来ればその作業を今年中に終わらせたいと考えています。「まとめてからどうするの？」と聞かれても困りますが。

仕事の関係で横浜市から宮城県に移り住んで3月で23年目に入ります。

コロナの関係でしばらくは東京には行けそうにありませんが今年も宜しくお願いします。



Photo by T.Tonomura

- 大船渡の教会のクリスマスツリー(ライトアップ)
- 今年の正月の雪の風景

高戸 祥隆 皆さま：コロナ禍に負けず新しき年をお元気で迎えられたことと存じます。未曾有の状況が続く中、皆さまにおかれましてはこの事態に夫々にご自分をじっくり見つめ直し工夫されて日々がんばっておられることと思います。私もいろいろと考えて日々を過ごしていますが、その中で、今まで当たり前であったことが出来なくなったことを嘆くのではなく、このコロナ危機を無駄にするな！という風に捉え、現状に合わせ、自分の中での価値観の転換を図ろうとしています。即ち今まで当たり前と思って見過ぎていた、より小さな幸せを見つけていくこと＝自分の中の幸せ感のレベルを少し下げたてみて考えることこそ、異常事態を生きていく上でとても大事なことではないかと思っています。

ところで最近、皆さまは空を見上げることはありますか？遠くに見える空は普段自然に眼に入っていますが、子供の頃はよく見上げた自分の真上に広がる空です。晴れた日はたまに立ち止まって出来るだけご自分の真上の空を見上げてみましょう。あらためて空の深さ、雄大さ、清澄さ、有難さが身体の中にすう〜っと入って来て、果てしない大空の下、くよくよウジウジしているちっぽけな自分がいることに気づき、何かフツと洗い直された解き放たれた気がして来ます。雲が流れていると余計に良くて、空の果てしない深さがより感じられます。是非時には真上の空をふと見上げてみてください。

沢田 高志 コロナの中でも気持ちを前向きに保ち、うまく歌えるようになる。



🍎 団員増強についてのアイデア

昨年10月に団員増強について皆さまからアイデアをお寄せいただきました。大変遅くなりましたが、ここにご紹介いたします。ご協力ありがとうございました。

さらなるコロナ感染拡大で、今は自分たちの合唱活動さえも心配な状況ですが、明るい未来が見えてきた時にすぐに行動に移せるように、今から準備できるところは準備していけたらいいですね？

年明け、かねてから懸案であった墨田区合唱連盟の会合に参加してまいりました。およそ15団体の代表が、コロナ禍における合唱団の実情を語ってくれましたが、ずっと活動を休止している団も多数ありました。細々とでも練習を続けてこれたことを幸せに感じるとともに、コロナ禍が収束した暁には、歌いたい！合唱したい！というエネルギーが世の中に満ち溢れることを期待しました。

【質問】

オケで歌う口短調ミサの演奏会のために、一緒に歌う仲間をどうやって増やしたらよいか。団員募集についてアイデアやご意見をお寄せください。

【回答】

- 常に団員増員について意識を持つことです。簡単な募集チラシをバッグに入れてPRの機会を見逃さないことです。結構身近なところに歌好きなかたがいらっしゃると思います。昔の歌仲間に連絡してみる。などもよいと思います。口短調ミサ大勢で歌いたいですね。
- 墨田区の公共施設に団員募集にチラシを置かせてもらう。
- コロナの終息を見てから出ないと難しいでしょう。
- TIVEやJCACで口短調を一緒に歌った仲間たちに呼びかけます。
- 広く浅く情報拡散したい。チラシや広報紙。
- 演奏会と一緒にたって唄いたいなあ！と覚えてもらえるチラシがあったら、経験者の知人を誘いやすいです。
- TIVEのO.B、O.Gをお誘いする、他の合唱団にも所属の方が勧誘する。
- 1.今練習し、活動している団体であるということをネットの媒体を使って発信し続けること。
- 2 最大限の配慮を払って練習を行い、演奏会を実現したいと言うことをネットで発信し続けること
- 3.練習会場に足を運ばなくても参加できるコンテンツが求められているので、増やしたいのであれば検討したほうがよいと思う。
- 4.自分にはすぐ仲間といえる人が出来ますか？自分には出来ないという心の垣根を外して、他人と接しているときの自分を客観的に見る癖をつけること。自己中心的な心を守ったまま、自分に都合のよい人を見つけようとする人には似たような人しか集まらない。
- HPでアピールしかない。あとは古典的に区報とか新聞とかの仲間募集。今はよほどの気持ちがないとあえて合唱はやろうと思わないかも。実際欠席者も多数いる状態です。なので勧誘するというよりやりたい意思を持つ人の目に留まりやすくするしかないのかなと思います。

- 以前入団されていた方々に再度アプローチする。同じような演奏会に参加されている方々にお声かけしてみる。★新聞などでの広告（お金がかかる？）もですが、「ハーモニー」（全日本合唱連盟機関誌）にも募集出せないものではないでしょうか？ちなみにハーモニー夏号で、かつて何度かソリストでTIVEの公演にも来られた上杉清仁先生が投稿されていました。既に皆さんご存知かもしれませんが。
- 友人や知り合いの知り合いなど、声をかける範囲を広げていく。
- 自分が練習に参加できない状況で、仲間を増やす良いアイデアが出てこないのですが、やはりオケで歌えるということと、音楽に本気で向き合う仲間たちがいるということアピールするしか無いと思います。仲間を増やすことはとても大切ですが、私はTIVEの真剣に音楽に向き合うところが好きなので、そういう思いを共有できるなかまはそう簡単には増やせないのかなーと思っています。
- zoom配信でも見学可にしてみる

限定公開動画のご紹介

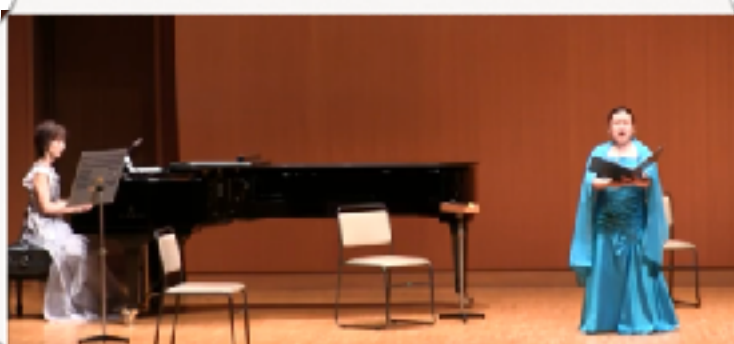
TIVEの姉妹合唱団アンサンブル・シェーネさんが昨年10月に開催された演奏会の動画をご紹介します。

平均年齢80歳のたった7人の女声アンサンブルですが、コロナ禍にもかかわらず練習を重ねて、素晴らしいハーモニーをお聴かせくださいました。

第2部では広瀬先生のソロステージもあります。たっぷりとお楽しみください♪

団員限定

<https://youtu.be/FSHI6UJIUh8>



第9回 演奏会
女声合唱 アンサンブル・シェーネ

2020
10.28 (木)

13:30 開演
14:00 開演
全席自由 ¥1000

指揮 / 金井 敬
ソプラノ / 広瀬 奈緒
ソプラノ / 前川 綾子
ヴィオラ / 根本 節子

「春日」
「ミルツの花」から R. Schumann 作曲
歌法、ほすの花、くみみの水

中島 みゆきの世界
愛の時代、地上の星

横浜
みなとみらい
小ホール

広瀬 奈緒の世界
ソプラノ / 広瀬 奈緒
指揮 / 小林 秀雄 作曲
社

「ヴィヴァルディが見た日本の四季」
役員費 編曲
（春）花 （夏）城ヶ島の雨
（秋）村歌 （冬）つゆ

（公演二重奏）
・全日本合唱連盟（合唱指導）下巻
「スタンダードソング集（楽譜集）」2冊 後33頁
・楽譜集（全日本合唱連盟・指導員・楽譜指導員）下巻
楽譜指導員・ソプラノ・ソプラノ指導員
・全日本合唱連盟「楽譜集」（後半122頁）

※この日は、コロナ感染防止
演奏者の心遣いにより
歌に二重奏が、上げます。

※お問い合わせ
044-8361-6342 受付

🕒 今後の予定

須藤委員からの全体メールまたはTIVEホームページにてお知らせ致します。

<http://www7b.biglobe.ne.jp/~tive/>



ウィーンフィル New Year's Concert2021も今年は無観客で行われました
一日も早く世界中に安心した平和な日々が戻りますように…